

耐震診断等判定依頼書

平成 年 月 日

一般財団法人群馬県建築構造技術センター理事長 様

判定依頼者 住所 〒	判定手数料請求書の送付先になります 氏名 電話 印

次のとおり耐震診断等の判定を依頼します。

建築物名称・棟名称	〇〇小学校 屋内運動場	
建築物所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地	
耐震診断等業務発注者住所・氏名	〇〇市〇〇町〇-〇 〇〇市長 〇〇〇〇	
判定の種別 ^(注1)	<input type="checkbox"/> 耐震診断判定 【RC、SRC造の場合 () 次診断】 <input checked="" type="checkbox"/> 耐震補強計画判定 <input type="checkbox"/> 総合判定	
診断(設計)者住所・氏名	〇〇市〇〇町〇-〇 株式会社〇〇〇〇 〇〇〇〇	
協力会社住所・氏名	協力会社がある場合に記入	
連絡先 ^(注2)	氏名	当財団からの連絡先
	電話:	e-mail:
判定対象建築物概要	構造規模 ^(注1)	<input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> 混構造 (SRC+S) <input type="checkbox"/> CB造 <input type="checkbox"/> W造 <input type="checkbox"/> その他 ()
	架構種別 ^(注3)	RS1a
	階数	地上 1 階、地下 -1 階 / 延べ床面積 680.00 m ²
	竣工年月	昭和 50 年 2 月
補強工法	鉄骨ブレース補強 *特殊な工法の場合は詳細を記入のこと	
添付書類	平面図、立面図、軸組図 *EXPJの位置、診断対象部を明記	
判定希望月	平成 23 年 10 月 *希望する判定委員会の開催月を記入	
*判定委員会	平成 年度 第 回	*受付欄
*議案番号	第 一 号	
*判定手数料の額	金 円	
*請求書交付日		

屋内運動場等、該当する場合は、次ページで架構種別を確認の上、必ず記入してください

建築基準法の延べ床面積を記入する

(注1) □欄は該当事項にチェックを入れてください。

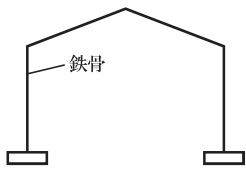
(注2) 判定業務に係る当財団からの連絡窓口となる連絡先の氏名等を記入してください。

(注3) 屋内運動場等、架構種別に該当する場合にご記入ください。

※当財団の記入欄です。

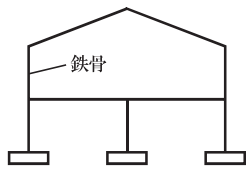
屋内運動場の架構種別

※ RC造 : 鉄筋コンクリート造
 S造 : 鉄骨造
 SRC造 : 鉄骨鉄筋コンクリート造



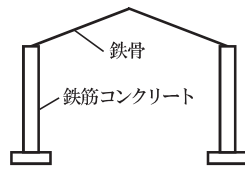
S1

[1層] 純鉄骨造



S2 ※1

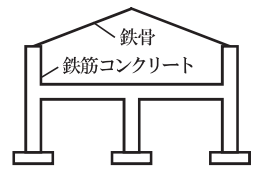
[2層] 純鉄骨造



R1

屋根部 鉄骨造

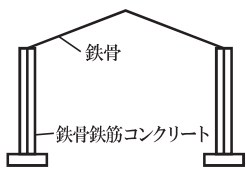
[1層] 鉄筋コンクリート造



R2

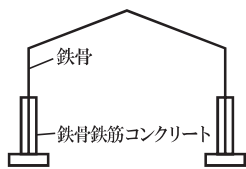
屋根部 鉄骨造

[2層] 鉄筋コンクリート造



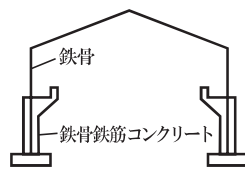
RS1 ※1

[1層] 屋根部 鉄骨造
柱部 SRC造 (RC根巻)



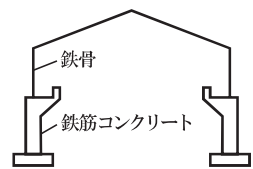
RS1a

[1層] 上層部 鉄骨造
下層部 SRC造 (RC根巻)



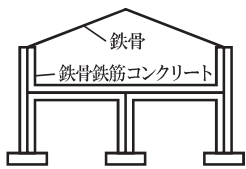
RS1b

[1層] RS1aと同様架構
(ギャラリー有)



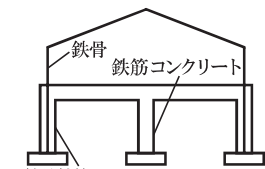
RS1c

[1層] RS1bと同様架構
下層部 RC造 (S柱上部のみ)



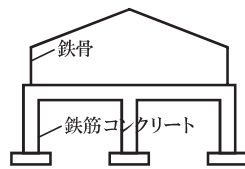
RS2 ※1

屋根部 鉄骨造
[2層] SRC造



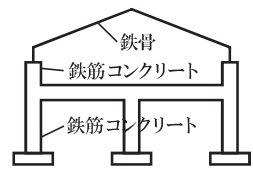
RS2a

[2層] 上層部 鉄骨造
下層部 SRC+RC造



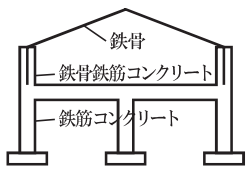
RS2b

[2層] 上層部 鉄骨造
下層部 RC造



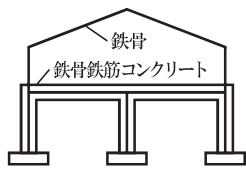
RS2c

[2層] 屋根部 鉄骨造
上層部 RC+S造・下層部 RC造



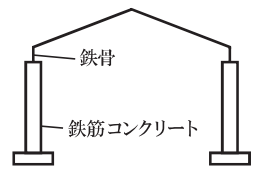
RS2d ※1

[2層] 屋根部 鉄骨造
上層部 SRC造・下層部 RC造



RS2e ※1

[2層] 上層部 鉄骨造
下層部 SRC造



RS1d ※1

[1層] 屋根部 鉄骨造
上部 RC+S造・下部 RC造
(上部 鉄骨短柱)

注意事項

※1は、群馬県判定委員会用の架構形式を示す。
 既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引きと事例
 (国土交通省住宅局建築指導課 監修) より